

令和4年度 再評価調書

事業名	耕地地すべり防止事業	地区・路線名	つるぎ北地区																			
事業主体	徳島県	関係市町村	美馬郡つるぎ町																			
事業概要	<p>(事業目的)</p> <p>本地区は、吉野川中流部南岸に位置し、家賀道上、僧地、引地の地すべり工区により構成されている。</p> <p>地質については、斜面に崩積土が分布し、深部には風化や破砕が進行した岩盤により形成されており、地形についても集水地形であり、大雨などで集水された水は地下水となり滞留しやすい状態であり、広範囲に地すべりブロックが形成されている。</p> <p>本地区には、農地、農業用施設、人家、道路、集会所などの公共施設が存在し、社会的重要性も高い。このため、県土保全と民生の安定に資することを目的に地すべり防止工事を行い、農業生産基盤及び生活環境基盤の維持・保全を図るものである。</p>																					
	<p>(事業内容)</p> <table border="0"> <tr> <td>受益面積</td> <td>481.5ha</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受益戸数</td> <td>347戸</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>主要工事</td> <td>排水ボーリング工 17,145m</td> <td>床固工</td> <td>1基</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td colspan="3">450,000千円(国50%, 県50%)</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td colspan="3">平成30年度～令和6年度</td> </tr> </table>			受益面積	481.5ha			受益戸数	347戸			主要工事	排水ボーリング工 17,145m	床固工	1基	総事業費	450,000千円(国50%, 県50%)			工期	平成30年度～令和6年度	
受益面積	481.5ha																					
受益戸数	347戸																					
主要工事	排水ボーリング工 17,145m	床固工	1基																			
総事業費	450,000千円(国50%, 県50%)																					
工期	平成30年度～令和6年度																					
評価項目	<p>(事業の進捗状況)</p> <p>令和3年度までに全12ブロック中、6ブロックを実施している。 令和4年度末の事業費進捗率は、58.2%となる。</p>																					
	<p>(関連事業の進捗状況)</p> <p>該当無し。</p>																					
	<p>(社会経済情勢の変化)</p> <p>本地区は中山間地における畑作を中心とした営農を行っており、農業従事者の高齢化が進み、厳しい営農状況ではあるものの、H30年に「世界農業遺産(にし阿波の傾斜地農耕システム)」に認定されたことから、農地の保全や持続的農業に関心が高い。</p> <p>また、近年のゲリラ豪雨等により頻発する土砂災害などに対する地域住民の防災意識についても、より一層高まっており、農業生産基盤及び生活環境基盤の維持・保全への要望は強まっている。</p>																					
	<p>(計画上重要な部分の変更の必要性の有無)</p> <p>該当無し。</p>																					
	<p>(費用対効果の分析)</p> <p>地すべり活動が顕著な家賀道上工区や僧地工区を優先的に施工し、排水ボーリング工事により地下水位の上昇を抑制し、地すべりの危険性を軽減するとともに、引き続き抑制工の対策を進め、事業効果の早期発現を目指す。また、残る他工区の対策工事についても、順次工事を進めることにより、地すべりの危険性の軽減を図る。</p> <p>総費用総便益比＝総便益(現在価値化)／総事業費(現在価値化)＝5.40</p>																					
<p>(受益農家、関係機関の意向)</p> <p>つるぎ町及び地元は、事業の早期完成を強く要望している。</p>																						
<p>(事業の実施方針)</p> <p>継続して事業を実施する。</p>																						